ぷちさぎ

青井高校図書館だより
2025年7月　No.4

7月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	30	31	

開館日：8時35分 ～ 16時45分
閉館日：図書館はお休みです

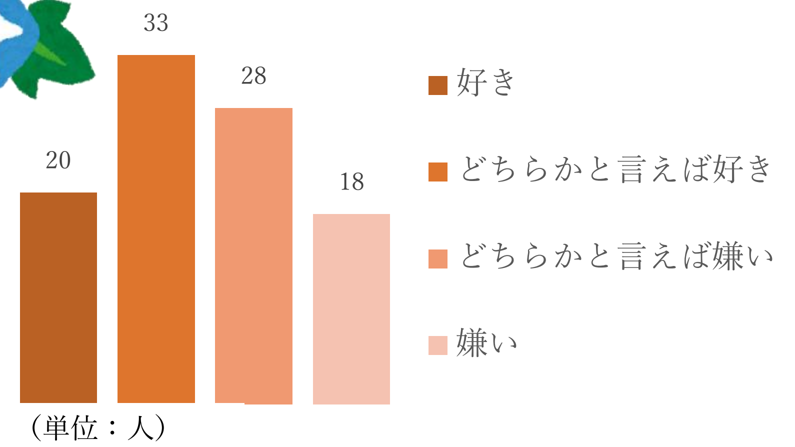
期末テストが終わると、１学期もあとわずかですね。

今年の夏休みは少し長いですから夏の計画には読書も忘れずに入れて下さい！

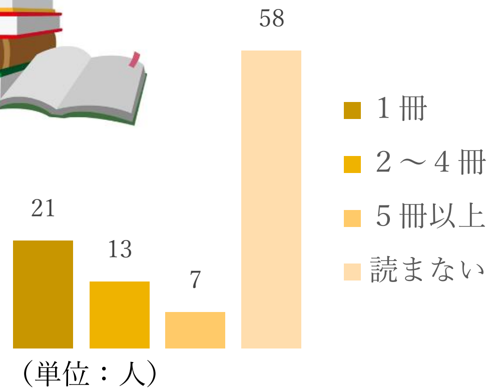
スマホで図書館の本の蔵書検索や新刊チェックができます！

1年生に「読書」に関するアンケートをしました。

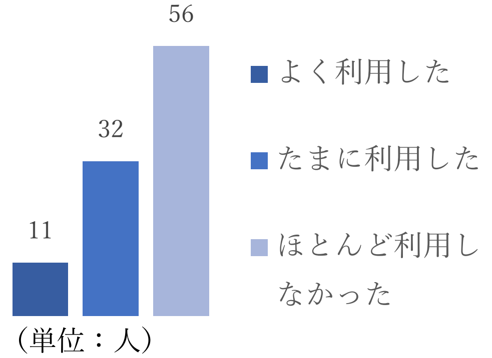
あなたは本を読むことが好きですか？



1か月に何冊くらい本を読みますか？



中学時代、学校図書館を利用しましたか？



中学校ではあまり学校図書館を利用しなかった人が多いようですね。高校では、たくさん利用して下さいね。

シショドク　キニナル本をPickUp!

『謎の香りはパン屋から』

土屋うさぎ/著

焼きたてのパンの香ばしい香りが漂ってくる美味しいミステリーです。

大学生の小春は「ノスティモ」というパン屋さんでアルバイトをしています。その理由はズバリ、売れ残ったパンをもらえるから。

マンガ家志望の小春は、ノスティモで起こる「事件」を次々と解決していきます。友人がアルバイトをさぼった理由、ヘルプの女の子がフランスパンに切れ目を入れられない訳、子供用のお財布を取ったひったくり犯の謎・・・。読むとパンが食べたくなる一冊！

『「コーダ」のぼくが見る世界』

五十嵐大/著

「コーダ」とは、聴覚に障害のある親の元で育った聞こえる子どものこと。

聞こえない両親とのコミュニケーションは、手話、口話、身振り手振り、筆談など様々です。著者、五十嵐さんは、幼少時はそれが普通に感じていましたが、思春期になると「聞こえない親を否定する気持ち」と「親を守りたいという気持ち」で揺れ動きます。

この本は、コーダである著者の親への思いと、時に「善意の刃」となる福祉への思いが書いてあり、とても考えさせられます。

古典の調べ学習をしました。

1年生の授業で「宇治拾遺物語」の調べ学習をしました。図書館では、昔話の絵本など24冊を足立区立やよい図書館からお借りしました。

小さい頃から馴染みのある絵本を手に、和やかに課題に取り組んでいました。

7/1(火)～8/20(水)まで夏休み貸出　貸出ひとり１０冊まで